

平成22年12月4日（土）実施 大刀洗町事業仕分け

1 事業名及び担当課

事業番号	事業名	担当課
2-7	道路改良用地買収事業	建設課

2 仕分け結果（ ）は、仕分け人の判定結果

不要	民間	国・県・広域	町（要改善）	町（現状維持）	結果
0	0	0	7（3）	1（1）	町（要改善）

3 仕分け人及び判定人コメント

（仕分け人コメント）

- ・ 中心から 4.0m 部分（建築基準法 42 条 2 項のセットバック部分）について価格は同額である必要はない。また、15000 円、12000 円といった設定は必要なく路線価で買収すべき。
- ・ 生活道路に供する土地の買収費用であることを考慮すれば（受益者は当該地域の住民）
- ・ 一つの「決め事」で済む話（ストレートに路線価で良いのではないか？）
- ・ 買収がまったく進まないという状況が相当年続くということがあれば、その際に改めて基準を検討すれば足りる話
- ・ 町内の生活道路の整備の計画やビジョンをどうおくのか、ということから出発して買収価格やシステムの設定を行うべき。その上で 15000 円のゲタをどうするか、路線価のみでいいのか価格差をつけるの等を決めるべき。
- ・ ライフラインですので調整し効率よく工事を行う。買収金額の見直しをするべきではないか。（路線価）
- ・ 路線価で統一すべきではないか？交渉に買収価格が最大の原因か要検討。

（判定人のコメント）

- ・ 改良率を上げるのではなく、必要な箇所を整備して欲しい。通学路の危険な場所が多すぎです。広い道路より歩道を確保して欲しい。広い道路ばかりだと逆に通勤時と子供の登校時が重なり、スピードを出して危険だと思います。
- ・ 中長期的なビジョンを示してほしい。（具現化）
- ・ 要望しても 10~20 年後であれば？
- ・ 大刀洗町は大きな道が多すぎてどの道が本線（幹線道路）がわからないほどです。
- ・ 不要な改良があるのではと思っています。本当に困っている箇所を改良してあるのでしょうか？道路のつながりが計画性に欠けているような気がします。
- ・ 買収事業（買収額）の問題を事業仕分けで議論することなのかと思います。
- ・ 路線価で統一した方が良いと思う。
- ・ 事業計画案等のオープン化（ビジョン等）
- ・ 改良するためには路線価で
- ・ 困っている箇所（生活道路、要望）を拡幅して下されば現行どおりでよいと思う。
- ・ 路線価で良いのではないか。

4 今後の方針

セットバック部分中心から 2 m 部分については受益者負担面も考慮されるが、道路用地買収にあたり路線価が 15000 円／㎡以下の場合 15,000 円／㎡で買収することは、町内のバランスを欠くので、全町、路線価格で買収する。